

第 1 部会【市民協働部門】 会議概要録

【開催概要】

名 称：令和 4 年度 第 11 回 東区自治協議会 第 1 部会

日 時：令和 5 年 3 月 10 日（金）午前 10 時 00 分～午前 11 時 05 分

場 所：東区プラザ 音楽練習室 2

出席者：佐藤（純）委員、伊藤委員、近藤委員、月岡委員、野村委員、小林委員、
関塚委員、行田委員、田宮委員
（欠 席）大澤委員（事務局）地域課

【会議内容】

1 令和 4 年度自治協議会提案事業について

①「区民向け自治会・町内会の PR に繋がる回覧板」の作成について
配布方法、時期等について、事務局より説明がありました。

②「役員向け運営事例集」の作成について

完成原稿の確認後、配布方法、時期について事務局より説明がありました。

2 区自治協議会提案事業 事業評価書（案）について

事務局より内容について説明があり、前回の部会から修正したものを確認し、
内容について事務局案のとおり確定しました。

3 第 8 期の活動の振り返り

2 年間の活動内容について、振り返りを行いました。

〔主な意見等〕

- ・自治会、町内会というテーマを 2 年間取り扱ってきて、大変良い成果物が出来たと思う。一方で、まだ解決には足りない部分もあるので、そこは今後の課題になるのではないか。
- ・回覧板、運営事例集という大変良い成果物を作ることができたが、作って終わりではなく、この成果物を通して、今後どのくらい担い手不足の解消に寄与できるかが大切だと思う。
- ・難しいテーマを扱う中で、このような成果物をできたことは大変良く思う。

【次回開催日】

日 時：令和 5 年 4 月 27 日（木）全体会議終了後

会 場：東区プラザ 音楽練習室 2

【第1部会】

区自治協議会提案事業 事業評価書（案）

東区自治協議会

区 分	内 容
テーマ	自治会・町内会の担い手不足解消【事業費予算 1,000千円】
事業目的・概要	<p>区内の自治会・町内会において、高齢化などに伴い役員の担い手が不足しているという課題に対して、①区民から自治会・町内会の活動に参加してもらうこと、②役員には自治会・町内会運営の負担軽減を図ることを目的に、啓発物を作成する。</p>
事業の実施実績 <small>（実施回数、参加者数など）</small>	<p>○ 区民向け「オリジナル回覧板（バインダー）」の作成、配布</p> <p>【内 容】できるだけ多くの人たちから、自治会・町内会の必要性などを改めて認識してもらうことを目的に、役割などをイラストで分かりやすく描いた回覧板（バインダー）を作成・配布</p> <p>【作成部数】3,300部</p> <p>【配布先】希望があった全自治会・町内会（201団体）へ配布</p> <p>○ 役員向け「運営事例集」の作成、配布</p> <p>【内 容】自治会・町内会の役員の活動負担軽減に寄与することを目的に、区内の自治会・町内会の活動の取組事例などをまとめた運営事例集（全12ページ）を作成・配布</p> <p>【作成部数】1,000部</p> <p>【配布先】区内全自治会・町内会（262団体）へ配布</p>
事業の評価 <small>（地域課題の抽出方法や企画立案の評価、事業の公益性・実効性・効率性の評価など）</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・「オリジナル回覧板（バインダー）」は、啓発媒体を配布物（チラシ等）ではなく、回覧物（バインダー）自体にしたことで、経年劣化等により使用できなくなるまで永続的に啓発効果を見込めるものを作成することができた。 ・役員向けの事業としては、区内の参考となる取組事例を紹介するだけでなく、他都市の事例集、自治会・町内会活動に使える補助金の一覧や会長変更時の提出書類の窓口一覧を掲載したことで、役員の活動負担軽減への、きっかけとなるものを提供することができた。 ・上記二つの事業の内容検討に多くの時間を要したこと、また、啓発物の作成で予算を超過したことから、当初予定していた役員向けのシンポジウムの開催にはいたらなかった。来年度以降は、より細かく年度のスケジュールを立て、計画的に事業検討等進める必要がある。 ・令和3年度に実施した「自治会・町内会の活動内容に関するアンケート調査」の結果を踏まえながら事業の検討を進めたことで、区内の実情に即した効果的なものがあった。「自治会・町内会の担い手不足」という課題の解決へ向けた、一助となる事業だったと評価できる。
備考	

第8期東区自治協議会 第1部会の活動振り返り

令和3年度

令和4年度

地域課題の抽出 → 調査研究

事業の検討 → 事業実施 → まとめと来期への引継ぎ

令和3年度						令和4年度					
4-5月	6-7月	8-9月	10-11月	12-1月	2-3月	4-5月	6-7月	8-9月	10-11月	12-1月	2-3月
<ul style="list-style-type: none"> ● 6・7期の振り返り ● 8期の事業の進め方の確認 ● 所管事務説明 (市民協働課) ● 地域課題の意見出し(グループワーク) 						<ul style="list-style-type: none"> ● 事業の方向性や進め方を検討 <p>↓</p> <p>「自治会・町内会の担い手不足」については、自治協で直接的に解決することは難しいということを大前提として、課題解決に繋がるきっかけを提供することを目的に事業実施をしていくこととした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会、町内会運営の負担軽減を図ることを目的に役員向けの事業実施 ・自治会、町内会の活動に参加してもらうことを目的に区民向けの事業実施 					
<ul style="list-style-type: none"> ● 調査研究テーマの検討 ● 調査研究手法の検討 <p>↓</p> <p>「自治会・町内会の人材不足解消を図るための、業務内容などの現状把握」についてというテーマに決定</p>						<ul style="list-style-type: none"> ● 具体的な事業計画、企画案の検討 ● 実施準備 ● アンケートで参考となる取組を記載していた5自治会・町内会に聞き取り調査 					
<ul style="list-style-type: none"> ● 令和3年度の実施事業について検討 <p>↓</p> <p>区内の現状を把握するために、区内全自治会・町内会長を対象にしたアンケートを実施することに決定</p>						<ul style="list-style-type: none"> ● 役員向けを「運営事例集」の作成、区民向けを「回覧板 (バインダー)」の作成とすることに決定 ● 3月まで内容の検討 					
<ul style="list-style-type: none"> ● 他都市の事例を基にアンケート内容について検討 ● 「自治会・町内会の活動内容に関するアンケート調査」の実施 						<ul style="list-style-type: none"> ● 完成 ● まとめと振り返り 					
<ul style="list-style-type: none"> ● 調査・研究結果のまとめ ● 調査結果を踏まえた令和4年度事業の検討 <p>↓</p> <p>アンケート結果を踏まえ、令和4年度は「自治会・町内会の担い手不足解消」に繋がる事業を取組むことに決定</p>											